

低学年生には大人の方が読んで聞かせてください。



みんなで川で遊ぼう!!



れいちゃん



あーくん

守ろうね、水辺のルール

川の中にはどんな魚がすんでいるのかな！
堤防に咲いてる、あの小さなかわいい花はなんだろう。
川原の石ころはいろいろな形をしているね。
川には、みんなの知らなかったことがいっぱい。
でも、あぶないところもたくさんあるんだ。
みんなが気をつけて、ちゃんとルールを守れば、
川は楽しい自然の学校だ！

かならず守ろう



あぶたん

- 川には、ぜったいに一人では行かないこと！
- お家の人に、川に行くことを伝えること！
- 低学年の子供は、必ず大人の人と行きましょう。
- 天気をしらべて、川のまわりに雨が降らないか、確かめましょう。
- はじめての場所に行くときは、特に注意しましょう。



こんなときは、川に近づいてはいけません！



- ①雨が降ったあと
- ②川を見て、「こわい」と思ったとき
- ③川の水が、いつもより多いと思ったとき



- ④川の流れがはやそうなときや、水が濁っているとき
- ⑤遠くの空が暗いとき



ぜったいに、行っちゃダメ!!

- ①川のそばの草がおいげったところ
急に川に落ちることがあります
- ②見とおしの悪いところや、人の見えないところ
何かがあっても、誰も気づいてくれません



- ③川の水があたっているコンクリート
すべて川に落ちることがあります

ちが
近づかないで!

こんなところはおぶないよ!!



プールで上手に泳げても、流れている川は違います。
十分に気をつけましょう。

①自分のひざより深いところ



水の流れをつよく受けて、歩けなくなります



②水が濁っているところ



川の底が見えないと、深さがわからなくなります



③うずを巻いているところや流れの急なところ



歩けなかったり、巻き込まれることがあります



④石がコケで緑色になっているところ



すべて転んでしまいます



もしも川に流されたら



友だちが流されたら!

①助けようと思って、ぜったいに飛び込まないこと

自分も溺れてしまいます

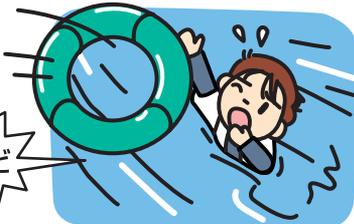


②大声で助けを呼びましょう

大人の人を呼びに行くこと

③近くに浮くものがあったら投げる

浮きぶくろや木など



自分が流されたら!

①あわてず、おおむけに(おなかを上にする)

息ができるようにする



②足を川の流れるほうに向け、流れにまかせる

④掴まれそうな物があったら掴む



水辺のルールをしっかりと守って、「水難事故」にあわないよう、注意しましょう。

国土交通省 東北地方整備局
福島河川国道事務所 河川管理課
〒960-8584 福島市黒岩字榎平36
TEL(024)546-4331